

原山小学校の歴史



今年度をもちまして長い歴史に幕を下ろすこととなった原山小学校。これまでの本校のあゆみを少しずつご紹介していきたいと思います。

No.53

〈昭和59年 1月〉

ゴミ集積場が新設されました。1000名を超える児童がおりますので、毎日たくさんのごみが出たようです。これできれいにまとめておくことができます。



＜昭和59年 3月19日 卒業式＞

この年、214名の児童が卒業しました。入学時は287名の児童が入学し、7クラスでスタートしたものの、徐々に児童が転出して214名となりました。

卒業記念として陶器の壁画を作成しました。現在でも玄関に飾っています。新聞各社に取材を受けていたようです。



卒業記念に初の陶壁

瀬戸・
原山小 裏玄関に飾り付け

（瀬戸市立原山小学校（長良川）明久校長）の六年生三吉十一人が卒業記念を作った彌太郎が完成、裏玄関の壁に取り付けられた。ドッジボールを楽しむ子供の姿が描かれていて、「玄関が見違えるように变成了」と、下級生にも喜びだ。

は黄土色、焼かれているところは、六年生全国から「運動会」の題で募集した